

刊行にあたって

メタデータ	言語: jpn
	出版者:
	公開日: 2017-10-03
	キーワード (Ja):
	キーワード (En):
	作成者:
	メールアドレス:
URL	所属:
	http://hdl.handle.net/2297/23766

刊 行 に あ た っ て

佐々木 達夫

『金沢大学考古学紀要』第31号は考古学教員や学生の論考、金沢大学考古学研究室が開催した台湾大学芸術史研究所との学術研究交流会で講演された論文、考古学研究室が実施している水中考古学の共同研究成果を掲載します。

台湾大学の謝明良教授、坂井隆教授の論文は平成22年1月7日に金沢大学中央図書館で実施した講演、高浜秀教授の論文は平成22年1月12日に台湾大学芸術史研究所で講演したものです。金沢大学考古学研究室はアジア水中考古学研究所と共同研究を実施中ですが、平成21年度の調査成果を予備報告として、参加した学生とともに資料紹介します。

今号は酒井 中が編集に協力しました。『金沢大学考古学紀要』は金沢大学附属図書館学術情報リポジトリKURAで、冊子体版と同じ内容、レイアウトのPDFで無料一般公開しています。Web版はカラー頁ですから、写真は見やすくなっています。

<http://dspace.lib.kanazawa-u.ac.jp/dspace/>

考古学研究室刊行のWeb版小雑誌季刊『金大考古』は現在65号まで刊行し、教員や大学院生、卒業生、及び考古学研究室主催の研究会で発表された小論考、研究ノート、資料紹介等を中心に編集しています。『金大考古』も金沢大学学術情報リポジトリKURA及び金沢大学考古学研究室ホームページで無料一般公開しています。

<http://web.kanazawa-u.ac.jp/~arch/kindaikouko.htm>

両誌とも次号掲載論文を募集しています。考古学研究室教員または編集委員に連絡ください。